

政策	安心を感じる保健 医療 福祉の充実	施策	健康づくりの推進	基本事業	母子保健の充実		
部名	健康福祉部	事業開始年度	平成3年度	区分 1	継続	実施計画事業認定	非対象
課名	保健センター	事業終了年度	- 年度	区分 2	単独		

事務事業の目的と成果	
対象	江別市に在住している妊婦とその夫、乳幼児及びその保護者
意図	<p>・妊娠期 : 安定して妊娠期を過ごし不安が少なく出産を迎えられる。また、妊婦と夫が共に教室に参加し、育児へのイメージを持ち家族のあり方考える機会をもつ事で、夫婦で協力して出産、育児に臨める準備ができる。</p> <p>・育児期 : 育児不安を抱きやすい乳児期前半に育児の知識を得たり、仲間づくり、相談の機会をもつ事により、安心して育児でき困ったときに相談する力がつく。よって、楽しく育児ができることをめざす。</p>
手段	<p>マタニティスクールは、妊婦（主に初妊婦）を対象に3回1コースで年4回実施。</p> <p>両親学級は、妊婦とその夫（主に初妊婦）を対象に、年4回土曜日に実施。</p> <p>離乳食教室・離乳食教室2回食コースは対象児の保護者を対象にそれぞれ月1回実施。</p> <p>すこやかベビーサロンは、乳児期前半の子とその母を対象に年4回実施。</p> <p>各事業とも、広報・母子手帳発行時のチラシ等により周知し、事前に申込みを受けて実施する。内容は、保健師、栄養士による講義・実習・参加者同士の交流等である。</p> <p>これらの他、申込によって育児サークルなど各種団体への保健師、栄養士による教育を実施する。</p>

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	20年度実績	21年度実績	22年度予算	23年度予算	目標
対象指標1	年間妊娠届出数	人	758	760	745	741	
対象指標2	年間出生数	人	681	697	745	741	
活動指標1	健康教育延べ実施回数	回	44	45	47	49	
活動指標2							
成果指標1	健康教育延べ参加人員	人	995	950	1,194	1,065	
成果指標2	両親学級に参加して、参考になったと回答した父親の割合	%	96	100	95	100	
単位コスト指標							
事業費計 (A)		千円	328	315	394	596	0
正職員人件費 (B)		千円	2,507	2,489	2,498	2,444	0
<b>総事業費 (A) + (B)</b>		千円	2,835	2,804	2,892	3,040	0

**事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案 (2月時点)**

平成23年度より妊娠期からの食育支援として「ブレママッキング」を実施する。妊婦同士の交流と実習を通して、妊娠期や子育てで生かすことのできる調理イメージを獲得するため、栄養士が支援する。

23年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

維持 : 現状の目的や方法に変更がな<sup>く</sup>23年度実施する事業  
 見直し : 現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業  
 休廃止 : 21年度もしくは22年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業  
 新規 : 23年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性 (コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性 (成果)	向上			
	維持			
	放低置下			